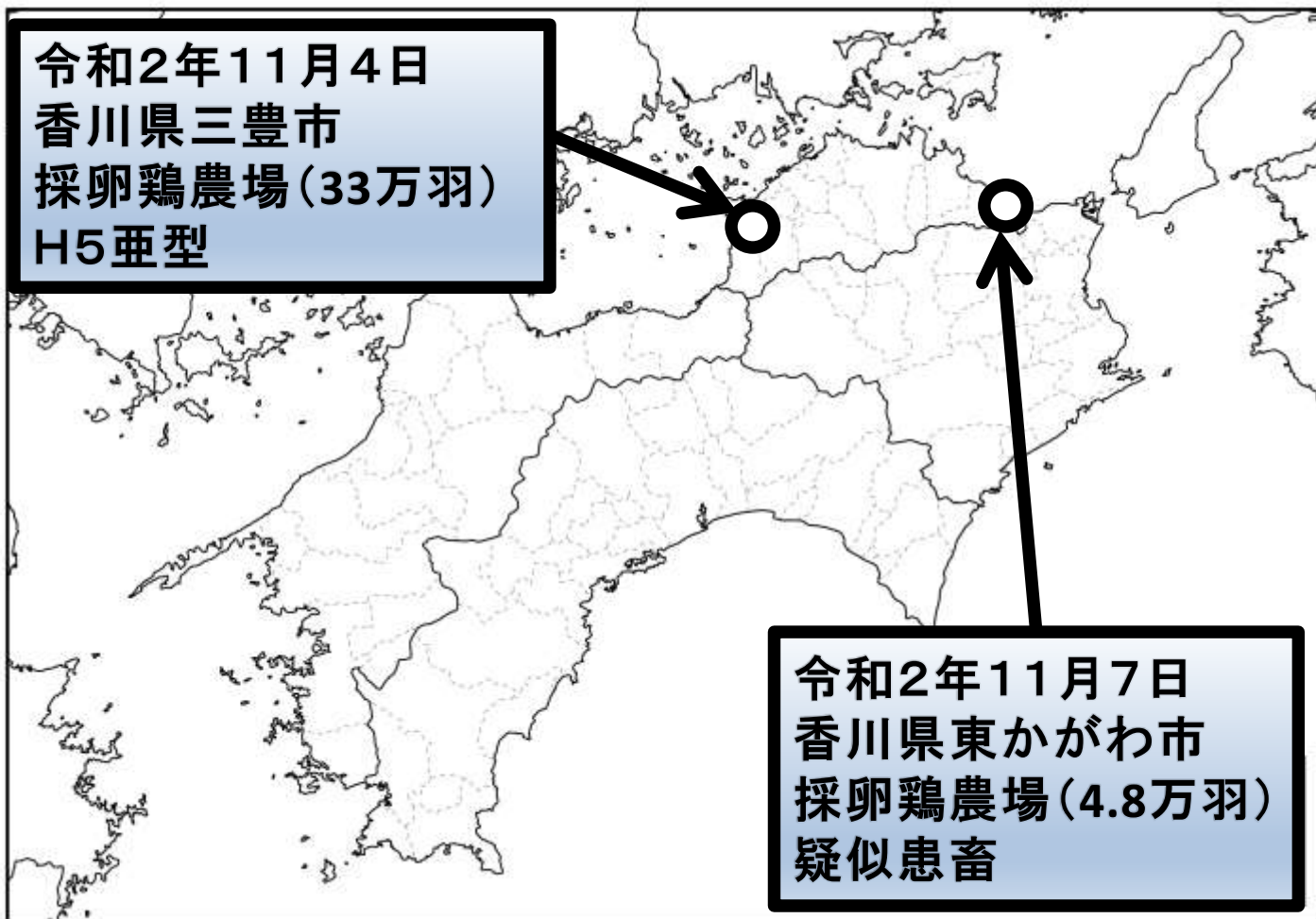


国内2例目！香川県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜を確認



◆11月4日に続き国内2例目。

◆10月下旬、韓国に続き北海道でも野鳥糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されているため、発生農場に隣接していない府県においても十分な警戒が必要です。

◆今一度、野鳥・野生動物の侵入防止、鶏舎周りの消毒等、飼養衛生管理基準を徹底し、万一異常を認めた場合には直ちに家畜保健衛生所への通報をお願いします。

予防対策の重要ポイント

(農林水産省HPより)



- | | | |
|---|--|--|
| <p>①人・物・車両によるウイルスの持込み防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底 ・衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用 ・上記措置の記録 | <p>②野生動物対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕 ・家きん舎周囲の清掃、整理・整頓 ・上記措置の定期点検 | <p>周辺に水辺のある農場は①、②の予防対策を徹底</p> <p>(リスクを減らす取組(季節を限って水を抜く、野鳥を寄せ付けないよう忌避テープを張るなど)が効果的)</p> |
|---|--|--|

高病原性鳥インフルエンザの症状について

急性例では、しばしば症状を出さずに急死します。
 また、

- ・元気喪失
- ・食餌や飲水量の減少
- ・産卵率の低下
- ・顔の腫れ
- ・トサカや脚の変色(紫色)
- ・咳、鼻水
- ・下痢

が見られることもあります。



多数の鶏が急死

踏み込み消毒槽について



消石灰を使った踏み込み消毒槽

<目的>
 鶏舎に入る前に靴底消毒をし、鶏舎内に病原体を持ち込まないようにするため

<方法>
 プラスチックコンテナ等に消毒液(逆性石けんや消石灰等)を入れ、鶏舎出入口に設置し、鶏舎に入る前に長靴を浸して消毒します。

※ 消毒液は汚れたらこまめに取り換えましょう。
 (汚れていると消毒効果が弱まります)